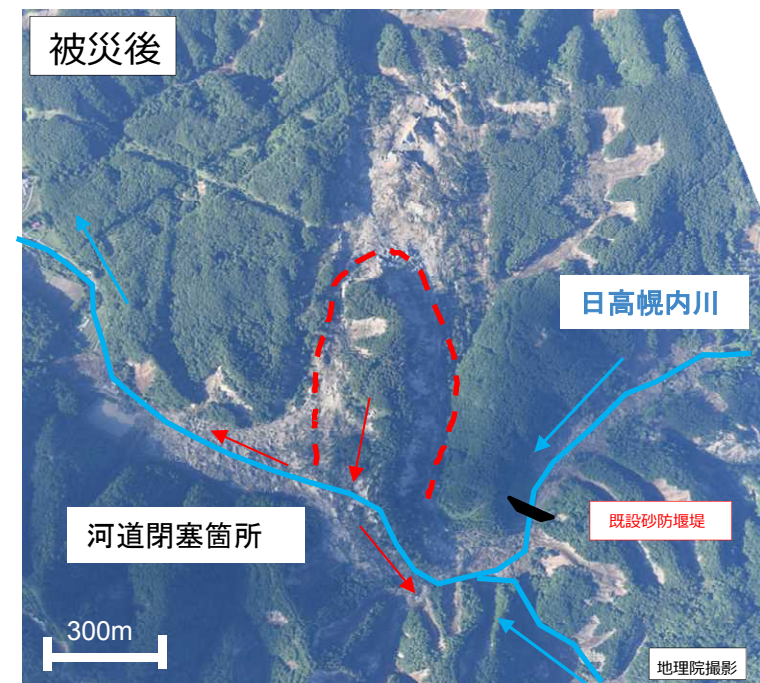
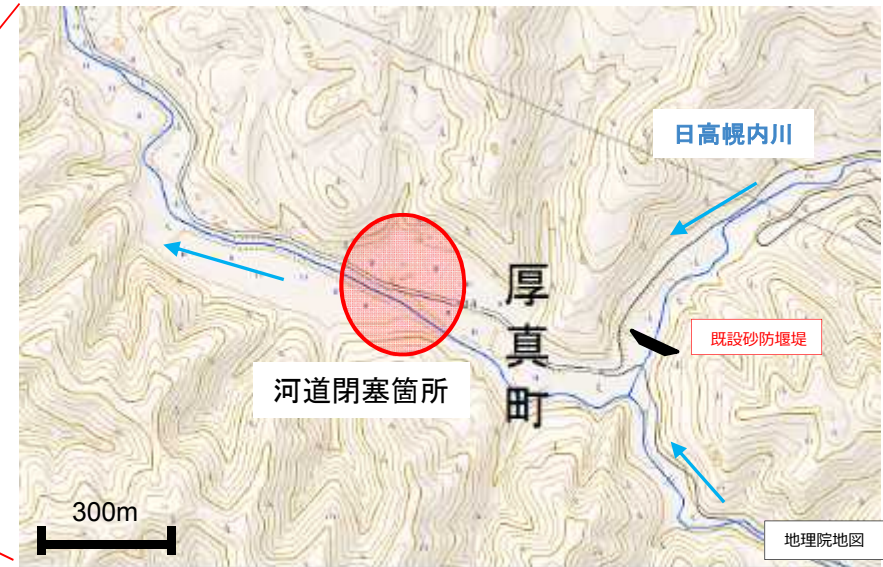


ゆうふつぐん あつまちょう ひだかほろないがわ
北海道勇払郡厚真町日高幌内川で発生した河道閉塞について 9月9日時点



ゆうふつぐん あつまちょう ひだかほろないがわ
北海道勇払郡厚真町日高幌内川で発生した河道閉塞について 9月9日時点



※ 数字については今後の調査により変更となる可能性があります

撮影: ©アジア航測(株)・朝日航洋(株)

日高幌内川で発生した河道閉塞の現地調査結果について

9月9日時点

【土砂災害専門家】北海道大学 小山内 信智特任教授 国土技術政策総合研究所土砂災害研究部 室長 野呂 智之
土木研究所土砂管理研究グループ 上席研究員 石井 靖雄

- ・日高幌内川の右岸側の長さ約 1,000m、幅約 500mにわたる尾根部が、地震により約 500m滑動し、河川を閉塞させた。
- ・地震から3日が経過し若干の降雨を記録したが、河道閉塞部の上流に顕著な湛水は確認されていない。このため直ちに下流に災害を発生させる状況にはないが、今後、降雨後の水位変化、閉塞土砂の状況を確認しながら、対策の内容を迅速に検討していく必要がある。
- ・当面の監視体制としては、監視カメラや水位計の設置が考えられる。

※上記、所見を踏まえ、北海道と北海道開発局とがチームを組んで、具体的な対策を迅速に検討する。



撮影位置図



②最下流の堆積部から下流を望む



③基盤岩と火山性土砂が混合する堆積土



①閉塞土砂の上から下流を望む